

ヒートポンプ技術

マガジン

Vol.42 No.2 / 2024

すべての人にヒートポンプを: ヒートポンプの活用領域を広げる方法

ヒートポンプ技術マガジン、2024年第2号「すべての人にヒートポンプを: ヒートポンプの活用領域を広げる方法」へようこそ。

ヒートポンプ技術は進化を続けており、住宅、商業、産業の各分野において、冷暖房のための持続可能なソリューションとして、ますます現実的なものとなっています。エネルギー効率に優れ、環境に優しいシステムに対する需要の高まりは業界の技術革新の原動力となっていますが、それに伴い、ヒートポンプの運用制限を拡張し、より広範な条件や用途に対応するという課題も生じています。

本号のヒートポンプ技術マガジンでは、ヒートポンプの活用領域の拡大に焦点を当てた最先端の進歩と研究について取り上げます。極端な温度環境から多様でユニークな応用シナリオまで、ヒートポンプが実現できる限界に挑む革新的技術に焦点を当てています。これらのシステムが、拡大するさまざまな環境で効率的な性能を確実に発揮する方法を明らかにすることを目指しています。

序文では「視野を広げる: すべての集合住宅にヒートポンプを」と題し、ヒートポンプ技術があらゆるタイプの居住空間で利用できるようにすることの重要性を強調しています。さらに、コラム「ヒートポンプ: 持続可能な冷暖房の未来へ」では、ヒートポンプの3つの重要な分野、すなわち活用領域の拡大、システム統合における役割、設計と機能の継続的な革新について詳しく取り上げます。

本号では、包括的な国内市場セクションの特集も生まれ、「フランス: ヒートポンプ市場レポート」と題したフランス市場の現状と成長見通しに関する洞察を掲載しています。

本号では、ヒートポンプ技術の限界に挑戦することで生じる機会と課題について、話題の記事と話題以外の記事を通じて掘り下げ、実用的な戦略、実際の応用例、そしてこれらのシステムの将来的な可能性に焦点を当てます。

Contents

序文

視野を広げる：すべての集合住宅にヒートポンプを

[Read more >](#)

コラム

ヒートポンプ：持続可能な冷暖房の未来へ

[Read more >](#)

話題の記事

設定点最適化のためのデジタルツインを用いた大規模ヒートポンプのエネルギー効率の向上

[Read more >](#)

ドイツのエネルギー・熱転換の鍵を握る大規模ヒートポンプの普及

[Read more >](#)

マイクロエネルギーコミュニティにおける CO2 排出削減コスト

[Read more >](#)

米国の寒冷地ヒートポンプ：冷媒から電力網までの最新情報

[Read more >](#)

話題以外の記事

ダイナミックボアフィールドサイジングによる地中熱ヒートポンプシステムの資本コスト削減

[Read more >](#)

フランスのヒートポンプ市場レポート

[Read more >](#)

Read [HPT Magazine NO2/2024](#) を読む >

この HPT Magazine の効果的な活用のため、今後改善を図っていきたいと考えておりますので、忌憚のないご意見、ご要望などを下記事務局までお寄せ下さい。

事務局連絡先：（一財）ヒートポンプ・蓄熱センター 国際・技術研究部

IEA HPT TCP 日本事務局 佐野 泰史

TEL : 03-5643-2404

FAX : 03-5641-4501

e-mail : sano.hirofumi@hptcj.or.jp